

但馬信用金庫の取り組みについて

～地方だからできる、

顔の見える関係を活かした取り組み～



但馬信用金庫

Welcome to TAJIMA SHINKIN BANK

地域の皆さまに愛され、信頼される金融機関 — 街のふれあいステーション

営業エリアの概要

(データはすべて2016年3月時点)



預金残高、貸出金残高、店舗数、役職員数
4,310億円、1,631億円、29店舗、360名

兵庫県北部
但馬(たじま)地区
(豊岡市・養父市・朝来市
香美町・新温泉町)
人口 169,491人
店舗数 24店舗

但馬地区

京丹後市

京都府北部
(京丹後市・福知山市)
人口 133,679人
店舗数 2店舗

福知山市

姫路市

姫路市

人口 535,335人
店舗数 3店舗



但馬の3市2町いずれに対しても、
当庫は指定金融機関ではありません

豊富な地域資源

：金融機関として、消費者・住民として
広く・深く知る。強みとニーズも学ぶ



但馬牛：神戸ビーフの素牛



豊岡の鞆産業：鞆出荷額 国内1位
(経済産業省調べ)



良質な脂で冷めても美味しい
養父市のブランド豚
「おだかきさん家の八鹿豚」



八鹿(ようか)豚と唯一の生産者



出石(いずし)そば



湯村(ゆむら)温泉と料理長



城崎(きのさき)温泉

当庫のコーディネート事例



こだわりの育成法で脂身には定評がある。
唯一の生産者が若手女性であることも強み

⇒「ふるさと投資」の活用を提案。この若い女性生産者の取り組みに
共感してくださる方々からの資金調達と商品ファン作りを支援



八鹿(ようか)豚と唯一の生産者



小京都 出石として関西での知名度はあり、年間80万人程度の観光客が来訪
「挽きたて・打ちたて・湯がきたて」 = おいしいが、日持ちしない
そば粉は北海道産か九州産を利用 = 「その土地ならではの」をウリにしにくい
メニューに広がり無く、客単価をあげにくい
カード決済端末機を導入している店がほとんど無く、土日のお昼の繁忙時に
出入り口付近のレジが混雑することで機会損失が発生

⇒当庫から出石皿そば協同組合に対し、地元食材を活用した発酵料理も加えた
「そば懐石」メニューの開発を提案。著名な発酵料理人を招き、組合との相性を
探った上で、組合の有志と新メニューを開発中。今秋リリース予定
⇒(株)クレディセゾンと連携し、当庫から出石皿そば協同組合の組合員等にカード
決済端末機の導入を提案。25軒程度が導入
・・・いずれのプロジェクトも当庫が補助金申請を行ない、初期投資負担を軽減

当庫のコーディネート事例



国内最大の鞆の産地として、業界をあげて積極的な活動を行なっている。

更なる飛躍のため、今治タオル（豊岡鞆と同時期に「地域団体商標」登録。佐藤可士和氏のディレクションもあり、現在、今治タオルの市場認知度は8割を超えている）をベンチマークとし、当庫がコーディネートする形で、昨春に鞆協会・市役所と合同で今治視察を実施。昨秋には、今治タオル工業組合理事長らを当地に招き、勉強会を開催。現在、豊岡鞆の更なるブランド化や輸出等について検討中

又、鞆協会と連携し、業界の若手・後継者向けの経営講座も企画・運営中

豊岡の鞆産業：鞆出荷額 国内1位
（経済産業省調べ）



湯村温泉は需要量に比べて湧出量が豊富で、泉質も優れた県北西部の温泉地。現在、10数軒の旅館が営業しており、年間、約23万人が来訪。



湯村（ゆむら）温泉と料理長

当庫は26年7月から毎年、他地域の信用金庫に対し、職員旅行や年金受給者向け旅行の誘客活動を実施。これまでに1万人を超える誘客成果をあげている。

湯村温泉の中核旅館の井上料理長（現代の名工）の魅力発信に協力すべく、以前、同氏が「料理の鉄人」で対決した四川飯店の陳建一氏を招いたイベントも当庫が開催。今年5月には陳建一・建太郎親子を招いて開催

現在進行中のプロジェクト



新温泉町からの委託を受け、今夏に町内で初めて開設される道の駅のソフト事業を実施中。

(地域振興プランの策定や町内の旅館や飲食店で提供する新たな名物メニューの開発など)

DMOに出資、
および役職員を派遣

一般社団法人ノオト等と連携し、
古民家の有効活用や食を通じた
地域活性化事業を検討中。



農業特区である養父市の農業者に対する各種の支援を実施。生産技術面では富士通株のICTチームや(株)パソナの農援隊とも連携すべく、調整中。

京都丹後鉄道を運営するWILLERグループや一般社団法人ノオトとも連携し、鉄道沿線の魅力化を検討。京都丹後鉄道等が主催するビジネススクールの運営協力も実施予定。

経営危機に陥った私立大学を公立化して昨年誕生した福知山公立大学と連携。地域事業者と一体になった連携会議の発足に関わるとともに、同大学による公会計講座を但馬地域の自治体・議員・信用金庫職員向けに開催準備中。また、福知山公立大学にてジャパネットタカタの前社長を招いた講演会も当庫が企画

当地の創業案件の傾向



- 当地の農水産物を活かした飲食店(カフェ、レストラン)や理美容業、
- 当地の観光地である城崎温泉や出石などにおける観光客向けの事業、
(旅館業やそば屋、浴衣のレンタルなど)
- 当地の地場産業であり、比較的少額な設備投資で始められる鞆製造業が多い



地域経済循環創造事業交付金(総務省所管) の概要と当庫の実績



ポイント：当該事業では地元の資源を利用する(製品の原材料のみならず、燃料や容器など)

当該事業では地元の人材を雇用する

当該事業に対し、地域金融機関が融資を行なう(経営者保証は徴求しない)

5つの指標：投資効果・地元雇用創出効果・地元産業直接効果・課税対象利益等創出効果・経済循環創造効果

交付金は事業の初期投資額に充当(上限2,500万円←昨年度までは5,000万円)

今年度の採択実績 (現在、3件申請中)

- | | |
|--|------------------|
| (1) 海外進出を目的とした地域資源活用グルテンフリー工房新設による地域活性化事業 | (交付金額25百万円、養父市) |
| (2) 新たな水耕栽培システム「小規模密閉型屋内野菜生産場」の
普及による、耕作放棄地再生と新たな農業形態の実践 | (交付金額25百万円、養父市) |
| (3) 朝来ナマズ養殖プロジェクト | (交付金額5.5百万円、朝来市) |
| (4) 海外販路開拓に要する諸設備と在庫管理システムの導入による、
豊岡靱の国内外への効果的・効率的な販路開拓事業 | (交付金額25百万円、豊岡市) |
| (5) 雪室を利用した地元野菜の通年出荷事業 | (交付金額11百万円、豊岡市) |

昨年度の採択実績

- | | |
|---|------------------|
| (1) 地元の酒米を利用した、こだわりの日本酒製造事業拡大と熟成酒製造事業の開始 | (交付金額35百万円、京丹後市) |
| (2) 地元の畜産、農産、水産物を使用した飲食店の出店事業 | (交付金額28百万円、豊岡市) |
| (3) 地域資源を活用した和菓子の製造による消費拡大と環境保全事業 | (交付金額17百万円、豊岡市) |
| (4) 自然共生型のアウトドア施設と地元食材を提供する
レストランによる観光客の増加と域内循環の拡大事業 | (交付金額22百万円、豊岡市) |
| (5) 自動裁断施設による地元資源を活用した地域ブランドの構築と靱製造業の発展事業 | (交付金額29百万円、豊岡市) |
| (6) 「天空の唐辛子」を活用した辛み発酵ダレ「唐三」の開発、販売 | (交付金額10百万円、香美町) |

過去の採択実績 つづき



- (1) 地元間伐材を原料とした木質ペレットを熱源とするトマトのハウス栽培事業 (交付金額13百万円、豊岡市)
- (2) 豊岡産木を使用した“木ブロック”製造事業 (交付金額9百万円、豊岡市)
- (3) 豊岡の隠れた魅力食材の高付加価値化事業 (交付金額12.25百万円、豊岡市)
- (4) スイーツを通じた但馬各地の地域資源・地場産品のブランド力強化事業 (交付金額12百万円、兵庫県)
- (5) 養父市の間伐材を利用した加温設備による高糖度トマトの通年での本格生産と6次産業化ビジネスの展開 (交付金額50百万円、養父市)
- (6) 市内産木質ペレットで生産した完熟イチゴによるスイーツ等の製造販売 (交付金額17百万円、養父市)
- (7) コウノトリ育む米粉スイーツ販売の全国展開 (交付金額25百万円、豊岡市)
- (8) 養父市の良質な水資源を使用した完全人工光型植物工場での野菜の生産 (交付金額50百万円、養父市)
- (9) 加工食品製造を通じた京丹後の地元農産・地元水産・地元畜産のブランド化推進事業 (交付金額27百万円、京丹後市)
- (10) 京丹後市の生乳を利用した安全・安心・高品質なヨーグルトの本格製造・販売事業 (交付金額11百万円、京丹後市)

採択企業のその後①



手間ひまかけて作り上げる7層の美味しさ

完熟いちごのグラサージュ

完熟いちごをイメージした、艶やかな真紅。
甘酸っぱい苺のコンフィチュールとビスターチオをアクセントに。

完熟いちごのコンポート

新鮮で熟した繊細ないちごを
パティシエが粒を壊さないように優しくじっくり炊き上げました。

完熟いちごとマスカルポーネのムース

爽やかな風味のマスカルポーネにいちごの果肉入りソースを加え、
なめらかで優しい味わいのムースに仕上げました。

完熟いちごのコンフィチュール

いちごの美味しさを閉じ込めた柔らかなジュレのような口当たり。
甘酸っぱい香りのコンフィチュールです。

ふんわりジェノワーズ

国産小麦(兵庫県産)のみを使用しふんわり焼き上げたスポンジに、
いちごの美味しさが詰まった特製シロップを加えました。



ニューヨークチーズケーキ

なめらかなクリームチーズと
コクのあるカマンベールチーズ、
2種類のチーズのバランスが絶妙の豊かな味わい。

ザクザク感が贅沢なクッキー

アーモンド風味が香ばしく、ザクザク感が嬉しいクッキー。
チーズやムースなどの食感の違いを楽しんでください。



<http://www.kanjyukuichigo.com/>
完熟いちご菓子研究所

採択企業のその後②



"日本が誇るべきすぐれた地方産品"を運道し海外に広く伝えていく。

The Wonder 500とは | 認定事業者の方へ | バイヤーの方へ | NEWS | EVENT | SHOP | お問い合わせ

認定商品一覧 | 観光体験 | キッチン雑貨 | 生活雑貨 | 文房具 | インテリア | ファッション | 食 | 飲料

The Wonder 500™ 認定商品詳細

The Wonder 500™は、クールジャパン政策のもと
“世界にまだ知られていない、日本が誇るべき
すぐれた地方産品”を発掘し海外に広く伝えていく
経済産業省のプロジェクト



14:13

2016/04/19

創業者の特性を踏まえた支援



● やりたいこと(目的)はある程度決まっている

⇒ここをさらに深掘りする。このとき大切なのは、アドバイスではなく、一緒に考えること。

「あなたがその事業をあきらめない理由は何か？」 (やりたい理由はある)

「あなたがその事業をする必要性は何か？」

「この事業をすることで地域に、世の中にどんなプラスを生み出せるか？」

「(創業後数年は家庭生活が犠牲になるだろうが)5年後・10年後、家族とどのような生活を送りたいか？」等

このプロセスを経ることで信頼関係が育まれ、伴走型支援が行える関係ができる。

● やりたいことを達成する手段は明確ではない、または、効果的ではないケースが多い(自分の感覚頼り、市場分析不十分)

⇒次ページの伴走型支援にてサポート。

リスクをとるのは事業者本人。本人の意思を最大限尊重する。

● 自前で有している経営資源は乏しい(ヒト・モノ・カネ・情報等 不足)

⇒如何に周りを巻き込んで事業を展開していくか、一緒に考える。

キーワードは共感。各種のステイクホルダーを意識し、WIN-WINの関係を構築。

当庫が考える伴走型支援



効果的な伴走型支援とは

- ・創業者の意思を尊重し、事業への意欲と責任感に火をつける。依存はさせない。
- ・顧客の最大の関心事項は、トップライン収益を如何に確保し、伸ばしていくか
そのための商品・サービスラインナップの検討、PR方法の検討、従業員の採用・育成など、
都度、細かなニーズは変わっていく
- ・各種のニーズに対し、自金庫で対応できることと、他の支援機関に依頼することを
峻別する(自身で抱え込まない)
- ・他の支援機関と継続的にコミュニケーションをとり、それぞれの強みや方針を把握



市役所・商工会(商工会議所)と同様に各種経営資源 (ヒト・モノ・カネ・情報)の仲介

- ・どこにどんな事業者がいるか (＝経営者同士の相性・財務状況等を踏まえ、仕入先・
販売先・広告業者などのビジネスパートナー候補の紹介)
- ・どこにどんな補助金があるか
- ・どこにどんなビジネスチャンスやリスクがあるか(＝マーケット情報の提供)
- ・どうすれば必要な分だけ融資が利用できるか

JR西日本と連携した販路開拓支援



神戸新聞 ホーム > 兵庫県内 > 経済 > 但馬の魅力PRへ協定 JR西福知山支社と但馬信金

経済

> 経済

> 人事情報

☉ 2016/8/18 06:45 神戸新聞NEXT

■ 但馬の魅力PRへ協定 JR西福知山支社と但馬信金

ツイート



JR西日本福知山支社（京都府福知山市）と但馬信用金庫（兵庫県豊岡市）は17日、但馬などの魅力の発掘や発信で協力するため、協定を締結した。同支社と金融機関との協定は初めて。期間は3年。

但馬信金は加工食品や工芸品といった地元産品を同支社に紹介する。同支社が、11月にJR城崎温泉駅内で開設予定の物産品販売店で扱い、京阪神からの観光客に魅力をアピールする。

17日、豊岡市中央町の同信金本店で締結式があり、同支社の前田洋明支社長と同信金の森垣裕孝理事長が協定書に署名した。前田支社長は「鉄道会社にとって地域が元気であることが大切」と話し「自社でいい物、面白い物を発掘するのには限界がある」と同信金の情報網に期待を寄せた。将来、但馬などの産品を都市部の駅でPRしたい考えも示した。（那谷享平）

神戸新聞HPより抜粋

県内信金と連携した販路開拓支援



マッチング成約実績 11先



川上・川下ビジネスネットワーク事業



申込み: 連絡先

神戸商工会議所 経営支援センター
TEL.078(367)2011 FAX.078(371)3390

Webサイト「オープンイノベーションマッチングプラザ」の活用

このWebサイトは、川上・川下ビジネスネットワーク事業で調査を行った企業の技術シーズやニーズの情報を掲載し、インターネット上でマッチングを行うものです。
サイトの利用については、登録から他社とのマッチングまで、企業OBであるコーディネーターがサポート致しますので、販路開拓のためにぜひ活用ください。

専門家と連携したブランディング支援



但馬信用金庫主催 経営戦略セミナー

中小企業に 本当に必要な ブランド戦略

無料
4月28日
18:00~

— 対象者 —

「頑張ってるけど、結果が出ない」

「やる気はあるのにどうしたらいいのかわからない」という事業者または後継者

みなさんは皆様とはどのようなものを作られていますか？なぜ売れるものなのかと自問自答しているものがあると思いますか？「ブランド」は、うちには関係ない、いいものを作っているから売れる、という考えはとっくの昔に終わりました。現在モノやサービスが溢れている中で、消費者は単なるモノを買っているのではなく、「これを買ったかどうか」という精神的な満足（価値）を求めているのです。その価値を高めるために必要なのは、自らのブランド戦略を明確にすることです。だが最近、地方から次々とヒット商品が出ているのには、自らの経営資源を最大限に活用し、自らのブランド価値を磨いている企業が数多く見られます。大企業が行うようなブランド戦略ではなく、中小企業、小規模事業者が取るべき経営戦略としてのブランド戦略をわかりやすく、しかも楽しく学べるセミナーを開催します。



昨年対比 利益 248%アップ
【野菜（農産品）】



大手販売店より発売決定
【パッド製造業】



新居開業7年以上の東海
【病院】



木工軒数2倍以上実現
【造園業】

成功秘訣「働く喜び」
経営戦略としてのブランド
中小企業のブランド戦略
売上を上げ続ける仕組み

日時
4月28日（金）18時～
会場
香美町商工会 2階会議室
兵庫県美方郡香美町香住区香住107番地

セミナーを通じて参加者の収穫内容

地方から売れるための「しくみ」があります。

単なる努力でなく「なぜ働くのか？」から「これがウチの価値だ」

という所までのプロセスをお伝えします。

日時 4月28日（金）18時～

会場 香美町商工会 2階会議室
兵庫県美方郡香美町香住区香住107番地

問合せ 但馬信用金庫 本店営業部 tel.0796-23-1201
香美町商工会 tel.0796-36-0123

但馬信用金庫

たんしんは、大正13年の創業以来、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。平成25年度から27年度の3カ年は長期経営計画「原点回帰 新たな飛躍を目指して」を掲げ、当金庫が更に飛躍することで、地域における企業・住民の方々の豊かな生活を実現することを目指しております。

SASI
DESIGN

株式会社 SASI DESIGN

兵庫県宝塚市を拠点に兵庫県を中心として40社を超える企業や自治体などのブランド戦略に携わる。アイデンティティデザインという独自手法で、デザインだけでなく、中小企業や自治体に本当に必要な「しくみ」としてのブランドづくりを行う。

<http://sasi-d.com>



但馬信用金庫 本店営業部長
宮崎健生
兵庫県豊岡市生まれ
慶應義塾大学経済学部卒
税務専攻「地域経済循環創造事業交付金」
採択件数 2年連続日本一



株式会社 SASI DESIGN 代表取締役
近藤清人
兵庫県丹波市生まれ
中小企業庁 専門家派遣事業 専門家
兵庫県 / 奈良県農工連合会
専門家派遣事業 専門家
ひょうご産業活性化センター
専門家派遣事業 専門家
大阪産業大学 デザイン工学部 教員



松岡建築 代表
NPO法人TUKULU 理事長
松岡大樹
兵庫県香美町香住区生まれ
一級建築施工管理技士
一級建築塗装技師
香美町商工会青年部第6代部長

行政等との関係づくり



大切にしていること： 行政等が構築した枠組み・事業に参加するだけでなく、
行政等と共同で事業の企画・運営を行う
(参加者ではなく、事業パートナー)

例えば、本店所在地の豊岡市では、

特別天然記念物コウノトリの野生復帰活動に力を入れていた豊岡市に対し、コウノトリ野生復帰が市にもたらす経済効果を算出するために市役所・慶應義塾大学経済学部と共同で調査を実施

「豊岡市中心市街地活性化基本計画」の策定委員会の委員長を当金庫職員が1年にわたり委嘱
⇒ 本計画に基づき、第3セクターが取り組んだ鞆に特化した拠点施設は順調に稼動

豊岡市と「環境経済事業の推進に関する協定」を金融機関の中で初めて締結し、その上で、市と市内全金融機関・商工会・商工会議所の連携体制を構築

⇒ 市から認定を受けた環境経済型事業者の数や市内工業製品出荷額に占める割合は増加傾向にある

豊岡の鞆業界や豊岡市と合同で「鞆産業活性化戦略検討委員会」を立ち上げ、更なるブランド化や後継者育成塾の設立に着手(地方創生加速化交付金事業の一つとして)

豊岡市のDMOへの出資と職員の派遣(理事・実働スタッフ)

付 録



優先順位の決定には、いくつかの重要な原則がある

第一に、過去ではなく、未来を選ぶ

第二に、問題ではなく、機会に焦点を合わせる

第三に、時流に乗るのではなく、独自性を持つ

第四に、無難で容易なものではなく、変革をもたらすものを選ぶ

すべて分析ではなく、勇気に関わるものである（P・F・ドラッカー）

地域金融機関が限られた経営資源の中で、個別企業の支援に加え、面的な地域活性化にも取り組むには、特に、どの業種に注力するかを検討する必要がある

産業連関表を活用し、「基盤産業」と「非基盤産業」の洗い出し（岡山大学大学院 中村良平教授）

簡便な手法として、RESAS 「産業マップ機能：稼ぐ力分析」を利用
特化係数（付加価値額（サブとして労働生産性・従業員数））に注目 ⇔ 「うちの町には基盤産業はない」



但馬の小京都

出石逍遙

兵庫県北部を指す但馬。その東に位置する豊岡市に、今も往時の面影を伺える町がある。重要伝統的建造物群保存地区「出石町」。山間にたたずむ城下町をぶらりと気の向くままに。写真：柳生雄次

高さ約20メートルもの辰蔵楼は、木造の時計台。当初は大鐘を叩いて時刻を知らせていた。

空が大きく広がっている。遮る高い建物はほとんどない。但馬開発の祖神・天日槍が拓いたとされ、古事記や日本書紀にもその名が登場する出石は、人口1万人ほどの町。慶長九年（1604）に出石城が築城し、江戸時代には五万八千石の出石藩として栄えた。大手門附近くには、日本最古の時計台「辰蔵楼」の遺構が。明治14年（1881）に旧藩医・池田忠恕寄贈の大時計を取り付けて以来、町の時を

刻んでいる。

この地を訪れたら、ぜひ賞味したいのが名物「出石皿そばだ」。時は宝永三年（1706）、出石藩松平氏と信州上田藩仙石氏とのお国替え、仙石氏とともに信州そば職人がやってきたのが始まりという。挽きたて、打ちたて、茹がきたて。この三たてが出石皿そば伝統の製法。店で一人前を頼むと、白地の小皿にそばが盛られてきた。5枚1組だ。小皿は江戸中期に始まった出石

焼。この伝統工芸品と結びつき、幕末頃に皿そばの形式が確立されたそう。多彩な薬味と徳利に入ったつゆも一緒に並ぶ。まずはつゆを味見。

関東のような濃さではないが、近畿圏だけあって麺と昆布のだしがよく効いている。「そばはつゆにたっぷりつけてとすめられ、江戸っ子が泣いて喜びそうな流儀にならって、ひとすすり。



有子山の麓にある出石城跡。明治元年に城の建物すべて取り壊されたが、現在は櫓や門が復元されている。

挽きたて、打ちたて、茹がきたて。出石皿そばは三たてが身上。三百年超えの美味し名物なり。



出石皿そばの基本の薬味はねぎ、わさび、大根おろしに山いも、そして卵。出石では蕎麦を立てた蕎麦（百萬石の蕎麦）が、成人男性の一人前の量だとか。



南北を流れる出川の支流、谷川。かつて出石城の外堀の役目を果たした川は、穏やかに流れている。

00 March 2017